

福岡市市民福祉プラザ（ふくふくプラザ）2階の 福祉図書・情報室 です。

福祉図書・情報室では、子どもを支援するために役立つ資料も数多く所蔵しています。今回は、発達が気になる子どもへの声のかけ方や接し方などに役立つ「子どもの発達障がい」に関連した資料を紹介いたします。

『発達が気になる子のソーシャルスキル遊び』

ソーシャルスキルの基礎知識や発達ที่気になる子どもに、なぜソーシャルスキルが大切なのかを解説。ソーシャルスキルを「コミュニケーションスキル」「対人関係スキル」「セルフレギュレーション」「集団行動スキル」の4つの領域に分け、保育や療育、学校などですぐ実践できる“発達ที่気になる子の課題を解決する「あそび」”を紹介する。

藤原 里美 著 日本文芸社 2025年発行

『マンガでわかる！発達障害の子どもとの接し方』

「言葉の理解や会話が苦手」「音やにおい、味などに敏感」など発達障がいの特性を12に分けて克服するためのヒントを掲載。また、発達障がいの特性を理解し、接し方や向き合い方など具体的な対応策をマンガを交えて紹介する。

岡田 尊司 著 リベラル社 2024年発行

『よくわかる自閉スペクトラムの子どものペアレンティング』

こだわりの強い子を自信をもって育てるために』

人との関係を築きにくい発達那特性がある「自閉スペクトラム（AS）」のための、乳幼児期からできるその子に適した子育て（ペアレンティング）を収録。食事、着替え、遊びなどの生活場面や、かんしゃくなどの難しい場面で、それぞれ最も適したかわり方を解説する。

神尾 陽子 著 ナツメ社 2024年発行

『場面別 気になる子の保育サポートアイデアBOOK』

トイレに行きたがらない、給食を食べない、イベントを嫌がる…。保育の現場でよくある「気になる子」が苦手な場面について、その理由を探り、感覚面などの偏りや発達那特性を解説すると共に支援や対応のヒントを提案する。

佐々木 康栄 著 中央法規出版 2024年発行

